

## SA1001B

## 純水用 pH 計



## 概 要

今日、各種の製造プラント、電力プラントでは広範囲に純水(高純度水)が使用されています。

この純水管理にはpHの連続測定管理が行われています。しかし純水のpH測定は種々の制約があり、pH測定の中でも最も困難なものとなっています。

本器は従来からの実績をもとに高機能化を図ったもので以下の特長を備えています。

## 特 長

- 標準液校正が標準液の種類、基準値の設定なしの自動で行え、校正データから電極特性劣化の診断が行えます。
- アラーム出力、自己診断異常時出力などの各種イベント出力が装備されています。
- SH5800形デジタルpH計の組み込みにより溶液温度補償、液温表示、シフト機能などが装備されています。
- アナログ出力は4pHスパンで1pH単位で任意にスケールリングできます。
- 専用開発された測定槽により標準液校正が容易に行えます。(測定部下部が容易に脱着できます。)
- 低膜抵抗ガラス電極、定流量装置の採用により外乱を受けにくく、安定した測定が行えます。
- 特殊構造液絡部をもつ拡散形比較電極の採用により長時間メンテナンスフリーです。

## 仕 様

## ●検出部

接液部材質：測定槽；透明アクリル樹脂

電 極：ガラス、SUS304、フッ素樹脂、  
PVF樹脂

使用電極：GP1300低膜抵抗ガラス電極

NR3200拡散形比較電極

TC6300形温度補償電極(Pt1000)

TC5300形温度補償電極(サーミスタ)

プロセス接続：Rc 1/2 (PT 1/2 メネジ)、チューブ継手  
またはNPT 1/2 メネジ

測定液温：10～50℃

測定液流量：150～400mℓ/min

(定流量装置により測定槽には約100  
mℓ/minの液が流れます。)

測定液圧力：大気圧(出口側大気開放)

測定液導電率：10～10,000μS/m

{0.1～100μS/cm}



## ●指示伝送部

測定レンジ：0.00～14.00pH

出力レンジ：4pH以上のスパン、1pH単位で任意に  
設定可能

4mAのpH値：0～10pH

20mAのpH値：4～14pH

出力：4～20mA DC 絶縁出力  
負荷抵抗600Ω Max.

表示：7セグメント LED 4桁 2段  
上段 測定値  
下段 警報設定値、出力値、液温

接点出力：警報出力(4種)

自己診断異常時出力

容量 250V AC 0.5A

自己診断：測定値異常(−0.50pH以下、14.50pH以上)

液温異常(−25℃以下、150℃以上)

校正異常(STD、SLOPE異常)

シフト機能：表示値、出力値に対して−2.00～+2.00  
pHの範囲で任意に0.01pH単位で補正  
可能

溶液温度補償：温度係数設定方式

設定範囲 0.000～0.050pH/℃

基準温度 25℃

ホールド機能：項目 計測出力

警報出力

エラー出力

動作 ホールド機能ON選択時

標準液校正時は計測出力のみ

ホールド

●特 性

測 定 精 度 : ±0.1pH (標準液校正後、25℃標準液中)

液温測定精度 : ±0.3℃

出 力 精 度 : ±0.4% of Span

または±0.03pHの大きい方

再 現 性 : ±0.05pH

応 答 速 度 : 約30秒 (25℃標準液中で90%応答)

●その他

取 り 付 け : 壁面取付

周 囲 温 湿 度 : -10～50℃ 90%RH以下

消 費 電 力 : 6VA/100V AC

電 源 電 圧 : 85～264V AC 45～65Hz

質 量 : 9 kg以下

形式構成

基本形式	集 録	構 造	出 力	プロセス 接 続	内 容
SA1001	B				純水用pH計
		1			一体構造(ミルシート付)
		2			一体構造(ミルシートなし 標準)
		3			分離構造(検出部のみ、TC6300ミルシート付)
		4			分離構造(検出部のみ、TC6300ミルシートなし)
		9			その他(内容明記)
		0			なし(分離構造の場合指定)
			1		0～14pH
			2		2～12pH
			3		6～12pH
			4		6～14pH
			5		0～8 pH
			9		その他(内容明記)
			1		Rc <sup>1</sup> / <sub>2</sub> (PT <sup>1</sup> / <sub>2</sub> メネジ) 標準
			2		ホース継手(内径12mmチューブ)
			3		<sup>1</sup> / <sub>2</sub> NPTメネジ
			9		その他(内容明記)

注1) 構造で3、4を選択した場合は別途指示計(SH5801R、SH7301R)の指定が必要

注2) プロセス接続2、3は1(Rc<sup>1</sup>/<sub>2</sub>標準)にアダプタが追加になります。

形式例：SA1001B211

## 構成

本器は大別して以下により構成されます。

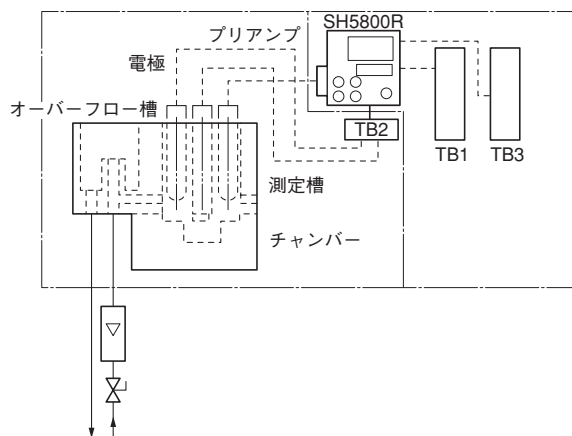
### ●検出部

測定槽、オーバーフロー槽、配管継手、電極より構成されます。

### ●指示部(一体構造のみ)

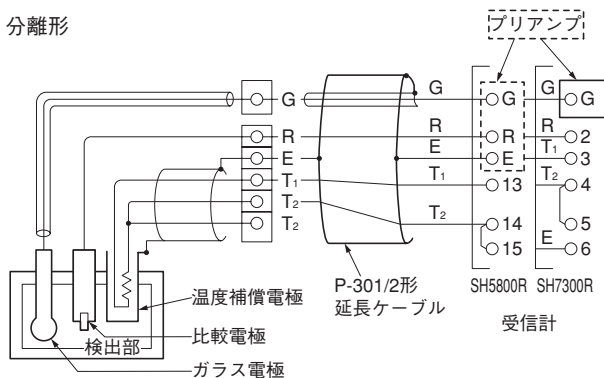
SH5801R形デジタルpH計、プリアンプユニット、端子板より構成されます。

## ●ブロック図



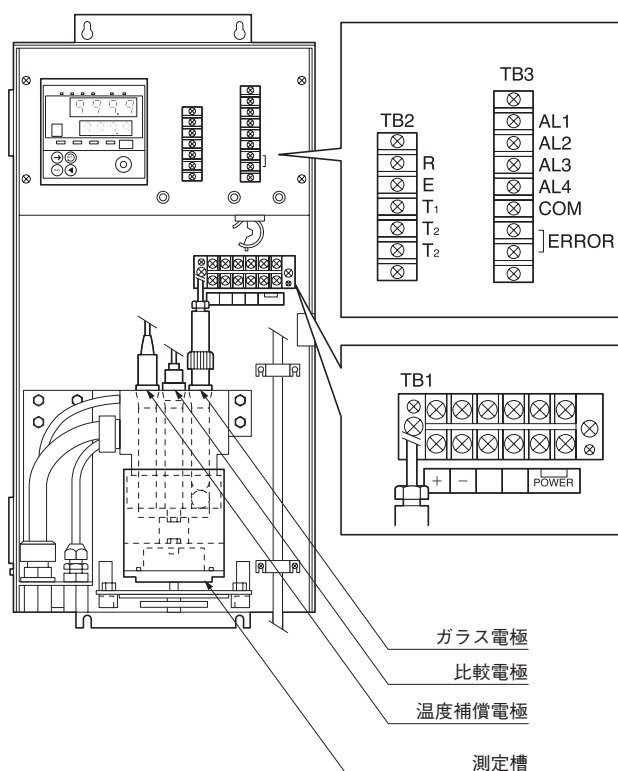
## 外部接続図

分離形

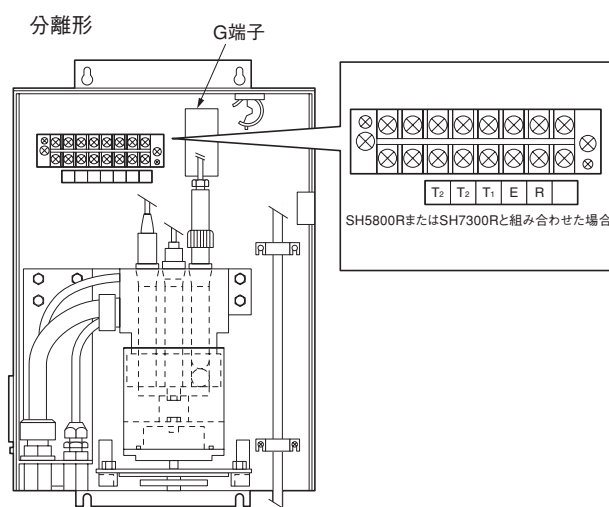


SA1001B3.4の場合  
(SH5800R, SH7300Rと組み合わせる場合)

## 端子接続図



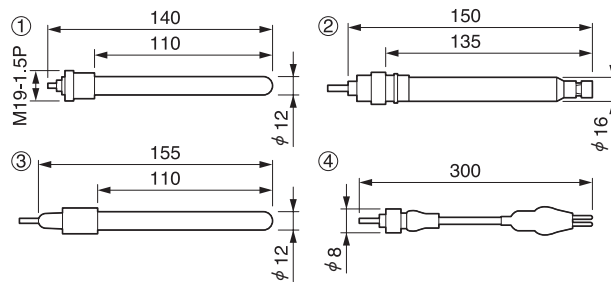
分離形



## 添付品リスト

(現用分)

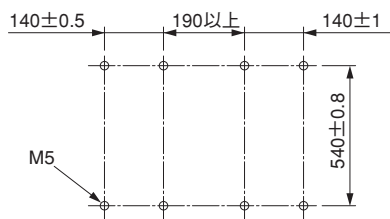
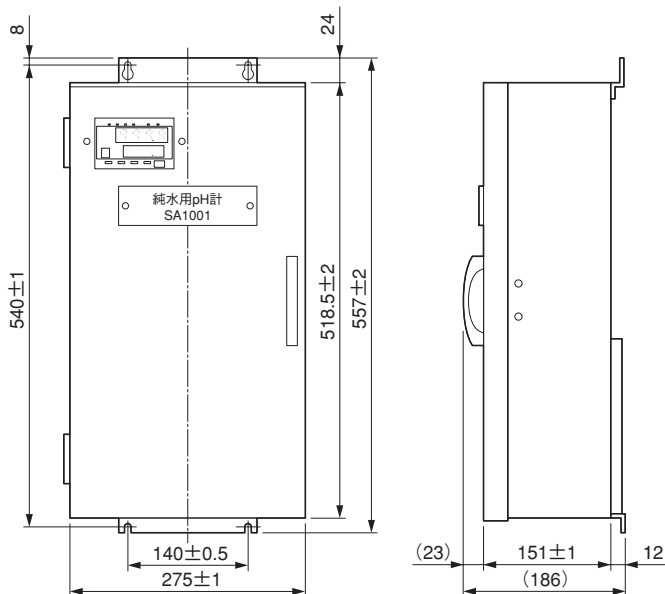
項	名 称	数	形式・図番	備 考
1	ガラス電極	1	GP1300	
2	比較電極	1	NR3200	液絡部予備 2ヶ付
3	温度補償電極	1	TC6300またはTC5300	形式による
4	アンプチェック用アダプタ	1	H4A12877	ケース扉の裏面に取付



## 外形

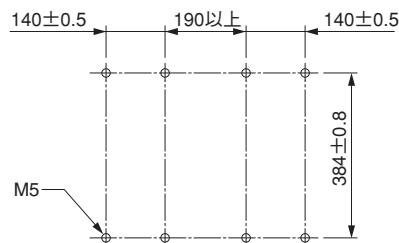
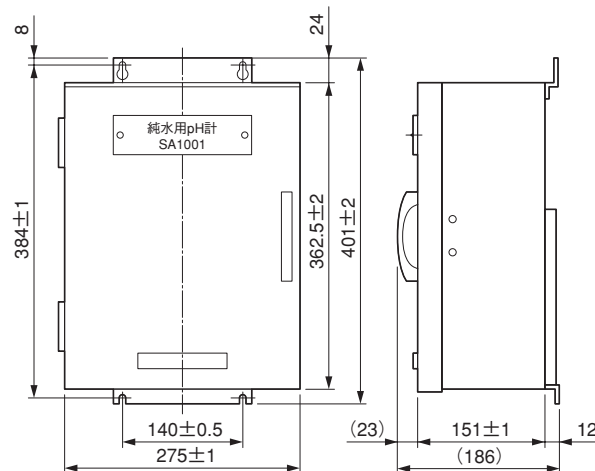
単位：mm

一体構造



取付寸法図

分離構造



取付寸法図



取扱上  
ご注意

ご使用の際は取扱説明書をよく読んで、正しくお使い下さい。

このスペックシートは2019年3月現在のものです。

\*記載している仕様、デザインなどは予告なく変更することがあります。

Ohkura

大倉電気株式会社

大倉電気ホームページ <http://www.ohkura.co.jp>

本 社 / 工 場	〒350-0269 埼玉県坂戸市にっさい花みず木 1-4-4	TEL : 049-282-7755(代) FAX : 049-282-7001
営 業 本 部	〒170-0013 東京都豊島区東池袋 4-24-3 ジブラルタ生命池袋ビル 8F	TEL : 03-6851-0011 FAX : 03-6851-0005
大 阪 支 店	〒532-0004 大阪市淀川区西宮原 1-8-24 新大阪第3ドビル 3F	TEL : 06-6395-3601 FAX : 06-6395-3602
名古屋営業所	〒461-0005 名古屋市中区東桜 2-10-1 ヤハギ東桜ビル 3F	TEL : 052-935-5837 FAX : 052-935-3498
九州営業所	〒812-0035 福岡市博多区中呉服町 2-7 博多村山ビル 4F	TEL : 092-263-8303 FAX : 092-282-8468
東北出張所	〒981-1104 仙台市太白区中田 1-10-26-103	TEL : 022-306-5480 FAX : 022-306-5490
広島出張所	〒730-0043 広島市中区富士見町 16-22-801	TEL : 082-569-8380 FAX : 082-569-8381

お問い合わせ・お求めは